

農業に関する問題 その2

1 日本の食料生産に関する文章を読み、後の問いに答えなさい。

現在の日本の食生活の内容は伝統的な和食だけではなく、洋食をはじめ世界中の食文化が入っています。それは日本人の食生活が多様化して、生活水準が向上して世界旅行に行き外国の食事になじんだからです。また、冷凍船や飛行機などの交通機関が発達したことも理由の一つでしょう。

日本は多くの食料を輸入に頼っています。しかし、米だけは長い間輸入を厳しく制限していました。その米も 国際的な会議の場で輸入の自由化を求められ、1999年から 条件をつけて輸入するようになりました。最近ではほとんどの食材や食料が輸入できるようになりました。そして、外国産の食料は 国内産より価格が安いことから輸入量は年々増加しています。それに伴い食料の安全性が話題になっています。特に 遺伝子組み換え作物を使った食品のように新しい科学や技術で作り変えることが問題になっています。

問1 下線 について、冷凍船の発達により、遠い国まで輸出が可能になった食料を一つ答えなさい。

問2 下線 について、日本が米の輸入をはじめるときかけとなった会議を開いた組織をア～エから一つ選び、記号を答えなさい。

ア GATT (ガット) イ OPEC (オペック)

ウ APEC (エイペック) エ ASEAN (アセアン)

問3 下線 について、米を輸入するにあたり、政府が行った日本の農家が不利にならないようにするための条件を答えなさい。

問4 下線 について、本文では外国産の食料が安いとありますが、国内産の食料の価格が高い理由を説明する文章になるよう、() にあてはまる正しい語句の組み合わせをア～カから一つ選び、記号で答えなさい。

日本の農家は、経営している耕地が (1)。しかし、その面積から考えると収穫量は (2) と言っても良いが、そのための努力として労働時間が (3) になったり、肥料や農薬などを購入するために費用がかかっている。そのため、アメリカ合衆国、カナダ、オーストラリアなどと比べると生産費に大きな差が出てしまうのである。

ア 1 広い 2 少ない 3 短く

イ 1 広い 2 多い 3 長く

ウ 1 広い 2 少ない 3 長く

エ 1 狭い 2 多い 3 短く

オ 1 狭い 2 少ない 3 長く

カ 1 狭い 2 多い 3 長く

問5 下線 について、現在、ジャガイモ、トウモロコシをはじめとした遺伝子組み換え作物が栽培されています。どのような性質にすることを目的にしていますか。正しくないものをア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

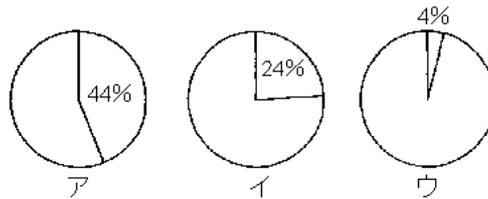
ア 害虫に強い性質 イ 乾燥に強い性質

ウ 除草剤に強い性質 エ 病気に強い性質

問6 みそ、しょうゆ、とうふなど、日本の伝統的な食品も原料を輸入に頼っています。

共通した原料になる正しい作物をア～エの図から1つ選び、記号で答えなさい。

共通した原料になる作物の自給率を表した正しいグラフをア～ウから1つ選び、記号で答えなさい。

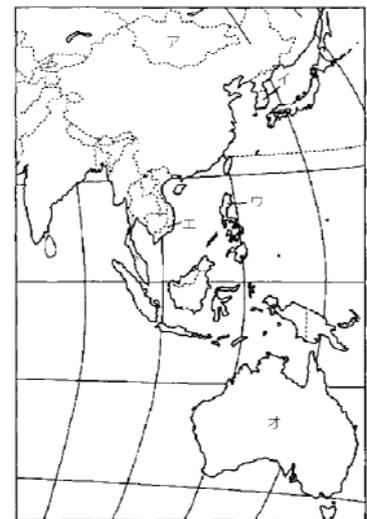


問7 次の文章は、ある食品の輸入先に関するものです。それぞれにあてはまる正しい国を地図中のア～オから一つ選び、記号で答えなさい。

日本向けのえびの^{しよく}養殖場を作るため、水産業に重要な役割を果たすマングローブを切りすぎ、問題になっています。

日本がバナナの輸入を自由化してから日本やアメリカ合衆国の企業が大農園を経営するようになりました。

日本が牛肉の輸入を自由化してから、日本人の好みに合った肉牛の飼育を始め、肉類の輸出を増やしています。



(多摩大学附属聖ヶ丘中学校)

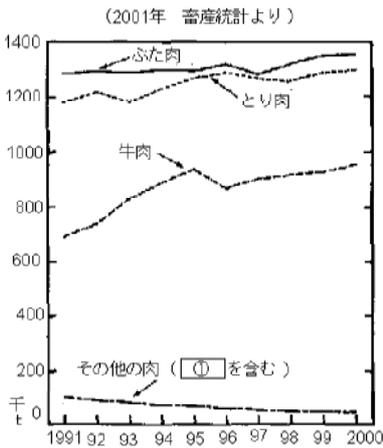
2 次の文章やグラフに関する、以下の問いに答えなさい。

グラフ1はわが国の肉類について、種類別に消費量の変化をあらわしたものです。

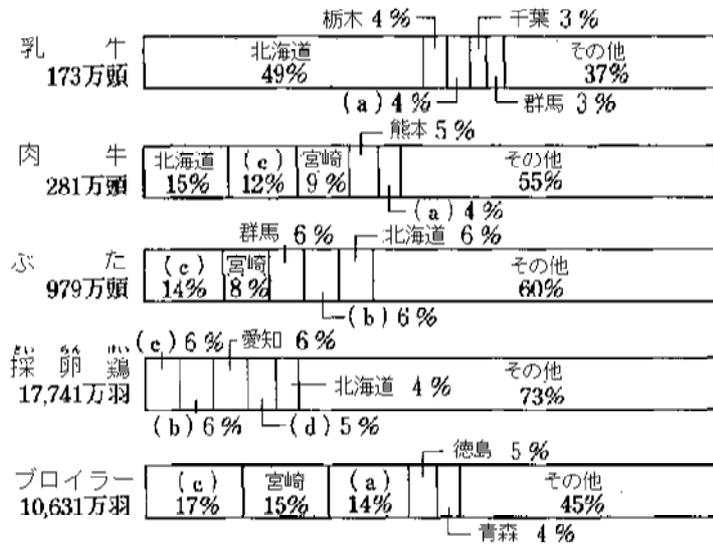
日本の畜産業は第二次世界大戦後、国民の食生活の変化にともない、肉・たまご・牛乳・乳製品などの消費が増えたため、めざましい発達をしました。現在、畜産物は、農業生産額の割合では、米・野菜について第3位です。日本では、1960年以前は□の肉を多く消費していましたが、現在では原則として捕獲が^{ほかく}禁止されているために、わずかしが消費されていません。もっとも多く消費されているのはぶた肉で、以下順にとり肉、牛肉、その他の肉となっています。なかでも 牛肉は1991年から輸入が自由化されたために、消費量が急増しています。

それぞれの家畜がどの都道府県で多く飼育されているか、グラフ2を見ながら考えていきましょう。

グラフ1 わが国の肉類の消費量



グラフ2 家畜の頭数の全国に占める割合(2001年度)



(日本国勢図絵2002より)

乳牛は 北海道でもっとも多く飼育されています。北海道でも十勝平野・根釧台地・北見盆地が乳牛飼育のさかんな地域です。とくに根釧台地に1973年から建設された[]は、広い牧場と畜舎のサイロをもった大規模な牧場が多く、白と黒のまだらな牛がのどかに草を食べている風景が見られます。

肉牛は、火山灰地の多い南九州や、牧場・牧草地の多い北海道・(a)で多く飼育されています。日本の代表的な「しもふり肉」は黒毛和牛の肉で、もっともすぐれた高級品として知られています。

ぶたは、いもなど家畜のえさのとれる南九州や、大都市近郊の群馬県や(b)でさかんに飼育されています。

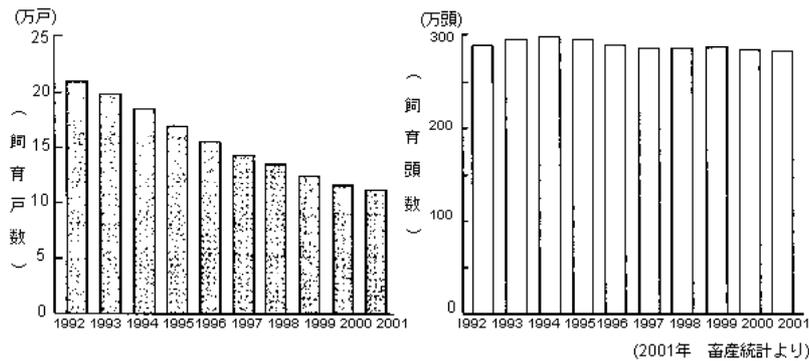
にわとりはたまごをとるにわとり(採卵鶏)と肉をとるにわとり(プロイラー)の2種類があります。採卵鶏は(c)に多く、大都市近郊の(b)・愛知県・(d)や北海道でも飼育がさかんです。プロイラーは南九州や(a)で多く飼育されています。

食生活の変化から、畜産物の需要はますます高まっています。しかし、これからの畜産業を発展させるためにはさまざまな問題があります。第一に、国土が狭く雨が日本では牧場や牧草地が狭いため、飼料を輸入にたよっていること。そのため、日本の畜産は「[]」であると言われます。第二に、外国から輸入される安い畜産品とねだんのうで競争しなければならないこと。第三に、農村の都市化が進み、家畜による悪臭などの問題がおきていること。ほかにも、高温多湿な日本の気候が家畜の飼育に適していないことや、畜産農家の高齢化や後継者不足などがあります。

現在、これらの問題に対して、さまざまをくふうが行われてきていますが、2001年の9月に「牛海綿上脳症」にかかった牛が日本ではじめて発見されてから発生した消費者の風評被害()による「牛肉離れ」や、一連の食品会社による牛肉の産地偽装問題などは、日本の畜産業界に大きなたてを与え、問題をさらに複雑にしています。

() 風評被害.....うわさによる被害のこと

グラフ3 肉用牛の飼育戸数と飼育頭数

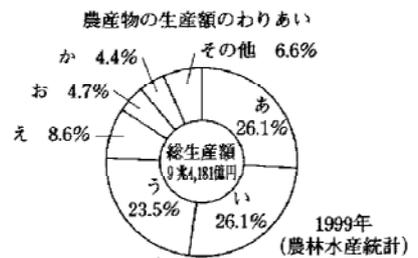


- 問1 空欄の にあてはまる動物名を答えなさい。
- 問2 下線部 について、日本が牛肉をもっとも多く輸入している国はどこですか。
- 問3 下線部 の北海道の産業について述べた次の文ア～エの中から、誤りを含むものを1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 札幌で乳製品加工，釧路で水産加工が行われている。
 - イ 北海道では，ホタテ貝の養殖量とほっけの漁獲量は日本一である。
 - ウ 函館で造船，千歳で電子部品工業が行われている。
 - エ 北海道では，じゃがいも・てんさい・れんこんの収穫量は日本一である。
- 問4 空欄 にあてはまる語句を漢字4字で答えなさい。
- 問5 下線部 の特徴を持った牛を何と言いますか。カタカナ6字で答えなさい。
- 問6 下線部 の南九州に多い火山灰地を何と呼びますか。カタカナ3字で答えなさい。
- 問7 空欄 にあてはまる語句を漢字4字で答えなさい。
- 問8 下線部 について、「さまざまなくふう」としては、国による保護や、日本の気候にあった安い飼料作物の開発などがありますが、それ以外に何が行われているでしょうか。グラフ3から読みとれる「くふう」を説明しなさい。
- 問9 下線部 について述べた次のア～エの文の中から、誤りを含むものを1つ選び、記号で答えなさい。
- ア いままで「狂牛病」の名称が用いられてきたが、病気の実態について誤解を与えるおそれがあり、日本も含めて世界各国の政府機関，WHOなど国際機関は「BSE」の名称を用いている。
 - イ プリオンという脳内にある通常の細胞タンパクが異常化したものが、原因とされている。
 - ウ 日本ではじめてこの病気にかかった牛が発見されたのは鹿児島県である。
 - エ 焼却処分されたはずの感染した牛が、後に肉骨粉を含む飼料にされていたことが、消費者の不安を増した。
- 問10 空欄 (a)～(d) にあてはまる県名の組み合わせとして正しいものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。
- ア (a)宮城県 (b)千葉県 (c)鹿児島県 (d)兵庫県
 - イ (a)岩手県 (b)茨城県 (c)鹿児島県 (d)千葉県
 - ウ (a)山形県 (b)埼玉県 (c)福岡県 (d)三重県
 - エ (a)熊本県 (b)兵庫県 (c)福岡県 (d)岐阜県

(吉祥女子中学校)

3 次の各問いに答えなさい。

1 右のグラフは、米・野菜・くだもの・畜産・工芸作物・花の生産額のわりあいをあらわしています。そのうち野菜をあらわしているものを選びなさい。



2 大都市の近くで、新鮮な野菜や草花を栽培する農業を何といいますか。

3 温暖な気候を利用して、本来の収穫時期より早く出荷できるような野菜などをつくることを何といいますか。ひらがな8文字で答えなさい。

4 次の野菜のうち3で栽培されるものはどれですか。二つ選びなさい。

ア かぼちゃ イ はくさい ウ トマト エ キャベツ オ レタス

5 3の農業の欠点として、どのようなことが考えられるか次から選びなさい。

ア 主食の米と違って、安い値段で取り引きされるため収入が少ない。

イ 海外からの輸入品が多いため、限られた種類のものしか栽培できない。

ウ 最近では産地間の競争が激しく、輸送や施設の整備に費用がかかる。

エ 大型の農業機械を使って生産するため、機械化に費用がかかる。

6 3の農業がさかんな都道府県はどこですか。次の地図から二つ選びなさい。なお地図は縮尺は同じですか、上が北とは限りません。



7 野菜の流通を調節するため、低音で鮮度を保ちながら保存したり輸送したりするしくみを何といいますか。カタカナ8文字で答えなさい。

(湘南白百合)

4 日本の農業について、後の問いに答えなさい。

問1 次の(A)～(E)の各文章を読んで、空欄(1)～(10)にあてはまる適切な地名または語句を、各文章に設けられた語群の中からそれぞれ一つずつ選び、その記号で答えなさい。

(A) (1)平野は有数の米の生産地です。平野の開発は古代より進められ、とくに水田化が進んだのは戦国時代の末期でした。また、(2)川の河口に発達した(3)市は、江戸時代に大阪に物資を運ぶ西まわり航路の拠点となった港町で、この平野でとれる米の積み出し港として栄えてきました。

[語群] (あ) 関東 (い) 能代 (う) 仙台 (え) 庄内 (お) 酒田
 (か) 銚子 (き) 小樽 (く) 利根 (け) 最上 (こ) 雄物
 (さ) 越後 (し) 神通

(B) (4)平野は、その大部分が火山灰土でおおわれています。明治時代になって開拓が進められ、主にあずきなどの豆類が多く栽培されました。しかし、海岸付近は夏になると濃霧が発生す

るため日照時間が制限され、冬は寒さが厳しいので、畑作よりもむしろ(5)が盛んです。

- [語群] (あ) 石狩 (い) 十勝 (う) 津軽 (え) 富山 (お) 熊本
 (か) 鹿児島 (き) 養豚 (く) 養鶏 (け) 酪農 (こ) ミカンの栽培
 (さ) メロンの栽培

(C) (6) 平野は、なすやピーマンなどの野菜を生産する施設園芸農業が盛んです。江戸時代の後期に、堺からきゅうりを持込んだのが野菜栽培のきっかけになったといわれています。1935年(昭和10年)に鉄道が開通したことにより、京阪神および東京・横浜へと市場が拡大されました。

- [語群] (あ) 高知 (い) 濃尾 (う) 筑紫 (え) 岡崎 (お) 伊勢 (か) 福井

(D) (7) 県は、リンゴの生産量が全国第一位で、第二位の(8)県を大きく引きはなしていません。1875年(明治8年)にキリスト教の宣教師によって、アメリカからリンゴの苗が伝えられ、士族階級の人々が栽培しました。その後、地主や豊かな農民も栽培するようになりました。

- [語群] (あ) 岩手 (い) 福島 (う) 青森 (え) 秋田 (お) 長野 (か) 埼玉

(E) (9) 県は、排水の良い扇状地が発達し、桑畑が広がっていました。昭和に入って養蚕業が不況となったため、これに代わって(10)の栽培が行われるようになりました。もともとこの作物の栽培は、平安時代末期に始まり、江戸時代になって、現在各地で見られる方法による栽培が行われるようになりました。明治時代以後、醸造用にもよい品種がアメリカから導入され、今ではこの生産量は全国で第一位です。

- [語群] (あ) 群馬 (い) 山形 (う) 山梨 (え) 岡山 (お) 静岡
 (か) 愛媛 (き) 栃木 (く) 香川 (け) イチゴ (こ) ブドウ
 (さ) ミカン (し) オリーブ

問2 次の表は、問1の文章(A)~(E)の各地域における中心都市の日照時間を3カ月ごとに表したものです。表中の ~ はそれぞれどの地域のことですか。(A)~(E)の記号で答えなさい。なお、同じ都市の1月と6月の雨量も表にしたので参考にしなさい。

日照時間(単位;時間)

	1月	4月	7月	10月
	170	201	128	178
	56	189	179	156
	43	178	187	146
	198	185	153	149
	189	172	177	178

雨量(単位;mm)

	1月	6月
	40.3	97.7
	170.2	85.1
	147.2	121.1
	32.5	149.9
	64.7	378.5

上の数字は1961~1990年の平均値《2001年度版『理科年表』より》

(浅野中学校)

5 日本の農業について、次の各文は、どの地域について述べたものですか。それぞれ語群の中から選び記号で答えなさい。

江戸時代にも干拓が行われ、明治以降は大規模な干拓が行われた。今では港の大部分は耕地となり、一部は淡水湖に変わり、その水は干拓地の用水などに利用されている。

明治以降、稲作が行われ、今では水田がよく開けている。低温な泥炭地では農業に適するように、排水をよくしたり、土を運び入れたりして土地改良が進められている。

水田単作地帯で、早場米の産地である。扇状地の水田では、粘土を流し込んで水が地下にしみこむのを防ぎ、水持ちをよくし、その温度を高める工夫がなされている。

(語群)

ア 石狩平野 イ 富山平野 ウ 児島湾 エ 広島湾 オ 濃尾平野

(江戸川学園取手)

6 日本は海外から多くの農産物を輸入しています。次の表を見て、下の各問いに答えなさい。

輸入品	第1位	第2位	第3位
小麦	(ア)	カナダ	オーストラリア
米	(ア)	タイ	オーストラリア
とうもろこし	(ア)	アルゼンチン	(イ)
大豆	(ア)	ブラジル	カナダ
果実	(ア)	(イ)	フィリピン
野菜	(イ)	(ア)	大韓民国
肉類	(ア)	オーストラリア	デンマーク

統計は、米が2000年、他は1999年のものです。

「日本国勢図会2001」より作成。

問1 表は主な輸入農産物とその輸入先上位3か国を示したものです。表中の空欄アとイに適する国名を答えなさい。

問2 次の文の空欄に適する語句を答えなさい。

日本では食生活の変化によって、国民1人が1年間に食べる米の量は減っています。ところが、ガット・(ウ)ラウンドでの農業合意により米を(エ)化したことで、逆に輸入量は増えています。

問3 2001年4月、日本は表中イの国からの輸入が急増している3品目について、関税を追加して輸入量を抑える措置を取りました。このことについて下の問いに答えなさい。

3品目を下から選び、番号で答えなさい。

- 1 オレンジ 2 生シイタケ 3 だいこん 4 なす 5 ねぎ
6 茶 7 畳表(イグサ) 8 牛肉

この措置を「一般(オ)」と呼んでいます。空欄オに適する語句をカタカナで答えなさい。

問4 表中の小麦・大豆・果実・野菜・肉類の中で、日本の自給率が最も高いものと、日本の自給率が最も低いものを、それぞれ答えなさい。

問5 東京港の輸入品目の第1位は魚介類、第2位は肉類です。これについて下の問いに答えなさい。

この理由を簡単に答えなさい。

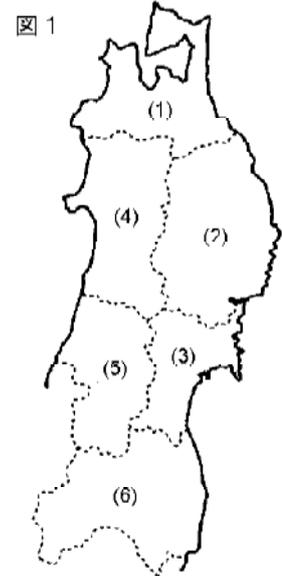
日本で牛肉の輸入が自由化されたのはいつですか。西暦で答えなさい。

(鎌倉学園中学校)

7 次の問いに答えなさい。

表1 都道府県別農産物生産量

米 (2000年)	トン	%	[あ] (1999年)	トン	%
北海道	729,100	7.7	山梨	62,400	25.8
新潟	659,000	6.9	長野	32,500	13.4
	549,800	5.8		22,000	9.1
	458,000	4.8	岡山	15,500	-6.4
	450,300	4.7	福岡	13,500	5.6
全国	9,490,000	100.0	全国	242,000	100.0
[い] (1999年)	トン	%	[う] (1999年)	トン	%
山梨	54,500	34.5		474,800	51.2
	30,200	19.1	長野	198,600	21.4
長野	20,900	13.2		68,900	7.4
	10,200	6.5		64,200	6.9
和歌山	9,960	6.3		38,800	4.2
全国	158,100	100.0	全国	927,700	100.0



「日本国勢図会2001/02年版」による

問1 表1の～は東北六県を示している。 , , にあてはまる県を、図1の(1)～(6)よりそれぞれ一つ選び、番号で答えなさい。

問2 表1のあ～うにあてはまる果実を、次のア～キよりそれぞれ一つ選び、記号で答えなさい。

- ア もも イ みかん ウ りんご エ かき オ さくらんぼ
カ 日本なし キ ぶどう

問3 図1の(3)県で作られている銘柄米めいがら(ブランド米)の主要2品種の組み合わせとして正しいものを、次のア～オより一つ選び、記号で答えなさい。

ア	イ	ウ	エ	オ
コシヒカリ	ひとめぼれ	あきたこまち	はえぬき	つがる口マン
ひとめぼれ	ササニシキ	ひとめぼれ	あきたこまち	ゆめあかり

問4 米作りについて、次のア～カを春先から行われる順序に並べかえなさい。

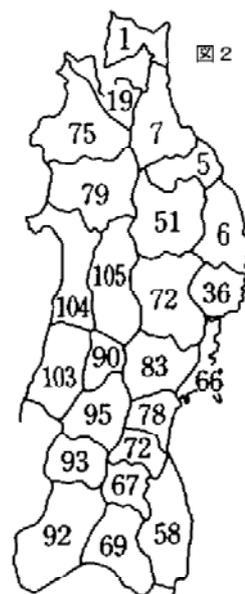
- ア かんそう・もみすり イ しろかき ウ 草取・害虫駆除
エ かりとり・だっこく オ 田植え カ 田おこし

問5 表2と図2をみて、あとの問いに答えなさい。

水稲すいとうの平年作に対する作柄さくがらのよしあしを示す目安を作況指数という。表2は作況指数による作柄のよしあしを示している。また、図2は、1980年における東北地方の作況指数である。

表2 作況指数による作柄の評価

作柄	作況指数
良	106以上
やや良	102～105
平年並み	99～101
やや不良	95～98
不良	91～94
いちじるしい不良	90以下



東北農政局統計情報部による

- (1) 東北地方の大半の地域が「いちじるしい不良」を示しているが、その原因を答えなさい。
- (2) 図2の一部の地域で「やや良」となっているのは、(1)の影響が小さいためである。この影響が小さい理由を説明しなさい。

問6 東北地方の稲作は、古くから自然災害の脅威にさらされてきたが、1833年に東北地方での被害が大きかった大凶作を何というか。

問7 次の米に関する文章を読み、あとの問いに答えなさい。

二次世界大戦が長びくにつれて、日本では米をはじめとする食べ物が不足するようになった。そこで、政府は 米などの主な食べ物の生産や販売について管理するしくみをつくった。そのしくみは、第二次世界大戦後にも続き、米は自給できるようになった。ところが、日本人が米以外のさまざまな食べ物を食べるようになって米の消費がのびなやむと、1900年代末から米の作付けを制限する(え)が行われた。

日本では、農産物の輸入を制限し、とくに米の輸入を原則として認めていなかった。また、日本の工業製品の輸出額がいちじるしく増えてきたため、日本では輸出額が輸入額を上回るようになった。これにより相手国との関係がもつれる(お)という問題が起き、日本の政府は、(お)を解消する一つの方法として、米の輸入を広く認めた。さらに、1995年にはそれまでにあった食べ物の生産や販売について管理してきたしくみを変えて、新しいしくみのもとで、米の生産や販売が行われるようになった。

- (1) 文中の(え)、(お)にあてはまる語句を入れなさい。
- (2) 下線部 について、1941年から戦争が終わるまでの間、東京などの都市に住む人々はどのようにして米を手に入れたか、説明しなさい。
- (3) 下線部 のしくみの内容と、下線部 のしくみの内容にあてはまるものを、次のア～カよりそれぞれ一つ選び、記号で答えなさい。
- ア 国民は米を食べなくてはならない
 - イ 米の値段は政府と生産者との話し合いで決める
 - ウ 米の生産地は政府の計画で決める
 - エ 生産者は基本的に米を自由に売ることができる
 - オ 米は原則として政府が買い上げる
 - カ 生産量の25%は有機米を作らなければならない
- (4) 下線部 について、農産物の輸入を制限するのはなぜか、理由を一つ説明しなさい。

(学習院女子中等科)

【解答】

1

- 問1 魚(肉) 問2 ウ
問3 ^{こうりつ}高率の^{かんぜい}関税をかける 問4 カ
問5 イ 問6 ウ ウ 問7 エ ウ オ

2

- 問1 くじら 問2 アメリカ合衆国 問3 エ 問4 ^{らくのうそん}新酪農村
問5 ホルスタイン 問6 シラス 問7 加工畜産
問8 ^{きょうどう}共同飼育や^{しいう}多頭飼育で^{きぼ}規模を^{かくだい}拡大している。
問9 ウ 問10 イ

3

- 1 う 2 近郊農業 3 そくせいさいばい 4 ア・ウ 5 ウ
6 ウ・エ 7 コールドチェーン

4

- 問1 1え 2け 3お 4い 5け 6あ 7う 8お 9う 10こ
問2 B D A E C

5

- ウ ア イ

6

- 問1 ア アメリカ イ 中華人民共和国
問2 ウ ウルグアイ エ 関税
問3 2・5・7 セーフガード
問4 野菜 大豆
問5 人口の多い消費地が近くにあるから。 1991年

7

- 問1 (4) (5) (1) 問2 あキ いア うウ
問3 イ 問4 カ イ オ ウ エ ア
問5 (1) 夏の低温のため。 (2) 日本海側は千島海流ややませの影響を受けやすいから。
問6 ^{てんぼう}天保の大飢饉 問7 (1) え ^{げんたんせいさく}減反政策 お ^{まさつ}貿易摩擦
(2) 配給制によって米が割り当てられた。
(3) オ エ (4) 安い輸入農産物によって農家が打撃を受けないようにするため。